

# 自立訓練（生活訓練）多機能事業所における 新型コロナウイルス感染症発生のご報告（第2報）

## ●感染者について

感染者 1名 プログラム講師 感染経路不明

### <経過の報告>

7月16日 平熱 13時～14時、プログラムに参加

7月30日 平熱

12時30分 ホールの端にてコンビニで買ってきた食事を食べる。

13時～14時 プログラムに参加

アートのプログラムにて、モチーフを置いて絵を描いていた。感染していたプログラム講師の先生は周りをラウンド。全員マスク着用、窓はないが2つあるドアを開けておりました。

7月31日 37°台の発熱

そこから8月5日まで37°～38°台の発熱が続く。

8月6日 PCR検査を受ける

8月7日 前日の結果陽性 報告を受ける。

## ●濃厚接触者とPCR検査について

8月9日 7名（利用者5名とスタッフ2名（1名研修）が参加。7名）

8月10日 0名（7名が濃厚接触者ではないと判断された）

昨日まで、濃厚接触者として話しをすすめてきたが、プログラムが1時間であったこと、マスクを着用していたこと、窓ではないがドアを二か所開けていたことから、結果的に7名に関して濃厚接触者ではないと判断されました。

昨日は、11日(火)にゆい事業所に出向いて検査ができるとのことで、利用者に関しては11日(火)に事業所にてPCR検査をお願いしておりました。

しかし、濃厚接触者でなければ、行政検査でPCR検査は受けられません。昨日まで濃厚接触者だと調整されていた対象者への配慮、万が一の集団感染を防ぐため、行政検査が難しい場合には、法人の任意でPCR検査を実施しようと考えております。

次ページへ

## ●今後の予定

江戸川区の保健所の指導のもと、利用者さんとそのご家族、関係機関の方々にも安心してもらえるよう以下のように決めました。

8月11日 通所なし 訪問支援、電話相談あり

8月12日 通所なし 訪問支援、電話相談あり

8月13日 通所なし 訪問支援、電話相談あり

8月14日 プログラムなしの開所（重篤のリスクがある方は、本人関係機関と相談しながら再開）

ゆいの通所予定となる利用者全員に、濃厚接触者がいることも含め、通所について調整をしておりました。本日、濃厚接触者という扱いが変更になることについて、該当者の方々のみならず、他の利用者にも不安の声があがっていることから、プログラムに参加していた方に関してはPCR検査を行うことといたしました。

事業所は閉所は致しますが、障害をお持ちの方にとって、生活支援は社会インフラであり、支援を止めることはできません。单身の方には、必要に応じて利用者のご自宅へ伺い、訪問支援等で昼食のお弁当配布と見守り確認。本来、事業所で行う予定の金銭等のやりくりや、保清、必要に応じて清掃等の生活支援対応を行いますし、従来通りのサービス提供時間で電話対応も行います。

また、計画相談の方や関係機関の方々と一緒に、通所ができない間も生活が継続できるための支援や関係機関との調整を行います。

8月13日(木)までには、消毒とPCR検査を終わらせて、安心した状況で14日(金)から通所再開をすすめたいと考えております。

通常の開所におけるコロナ対策については、ホームページゆいねっと 8月号にも記載しておりますので、ぜひご確認ください。

感染者発生からの2日間、利用者さん、ご家族、関係機関の方々には、濃厚接触者か否かの情報が錯綜して、サービス調整においても、ご迷惑をおかけしております。

また、閉所につきましてもご迷惑をおかけ致します。

引き続き、最大限、感染予防に努めてまいりますので、ご理解、ご協力の程、よろしく願いいたします。

特定非営利活動法人 ヒーライトねっと  
理事長 河野 文美  
アクティビティサポートセンター ゆい  
施設長 久保田 彩子